

**新環境クリーンセンターに併設される
啓発施設プログラムまとめ集**

エコづくりの会

「環境」施設への通路

リサイクルのアーチ

ILVA-A

トイレ

倉庫

スラム
ルーム

「ひかひかグッズ」

家具、おもちゃ、自転車などを修理する工房

1-2

受付兼事務所

ジオラマ 3D
空間

階段

「3Dアート」

リサイクル品、リユース品を
販売するお店

1-3

くるくる
リユース

リユース食器などの
出し出しをする
ステーション

1-6

倉庫

モリモリキッチン

エコキッチンがもする
キッチン

1-5

きらきらアート

体験工房で作った作品
などを展示するギャラリー

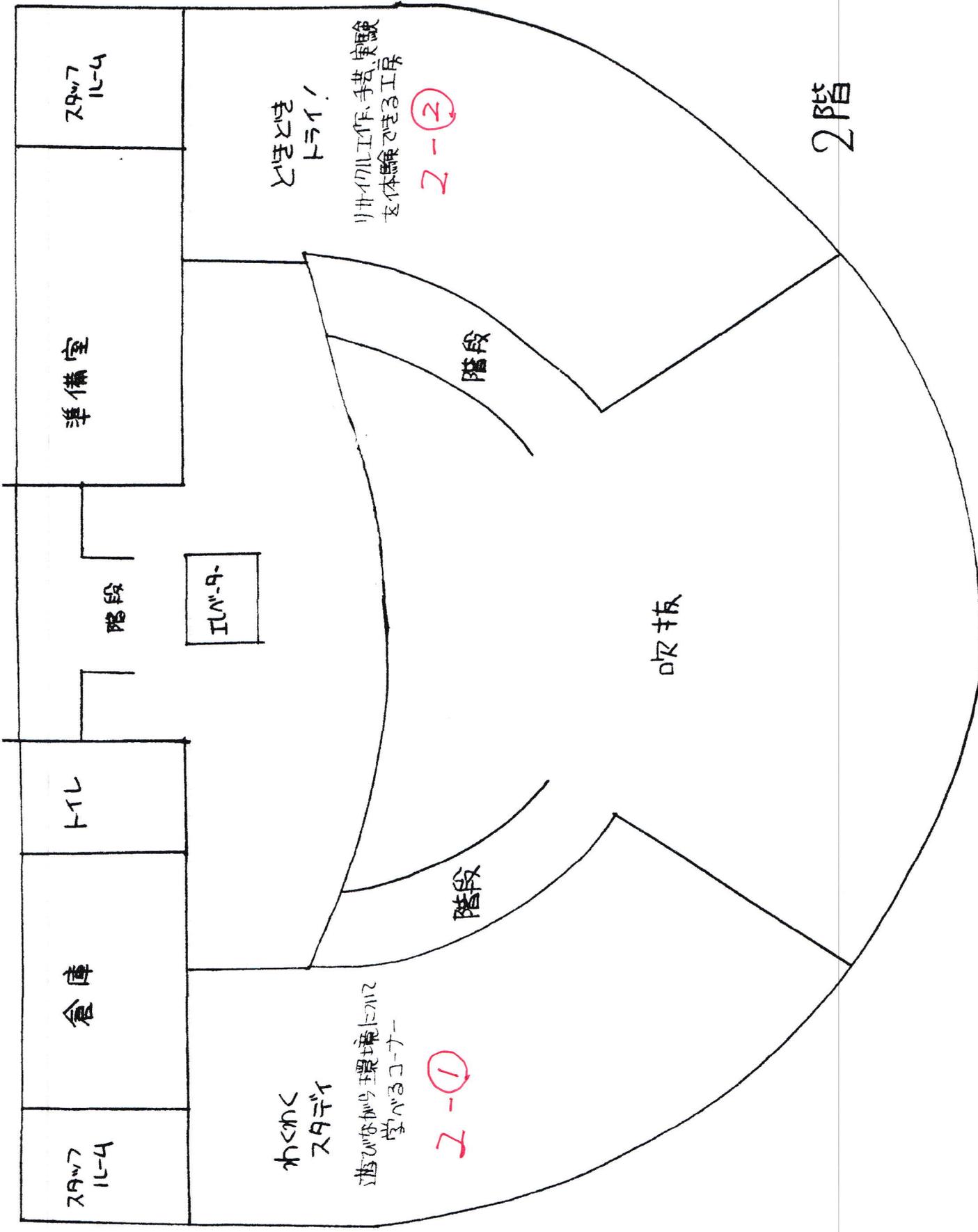
1-4

階段

ようこそ！エコシティへ！
環境学習、啓発施設の エントランスホール

1-1

1階



2階

スタンプ
1L-4

準備室

階段

ILV-A-

トイレ

倉庫

スタンプ
1L-4

どぼどぼ
トライ!

リサイクル工作、手芸、実験
を体験できる工房

2-2

階段

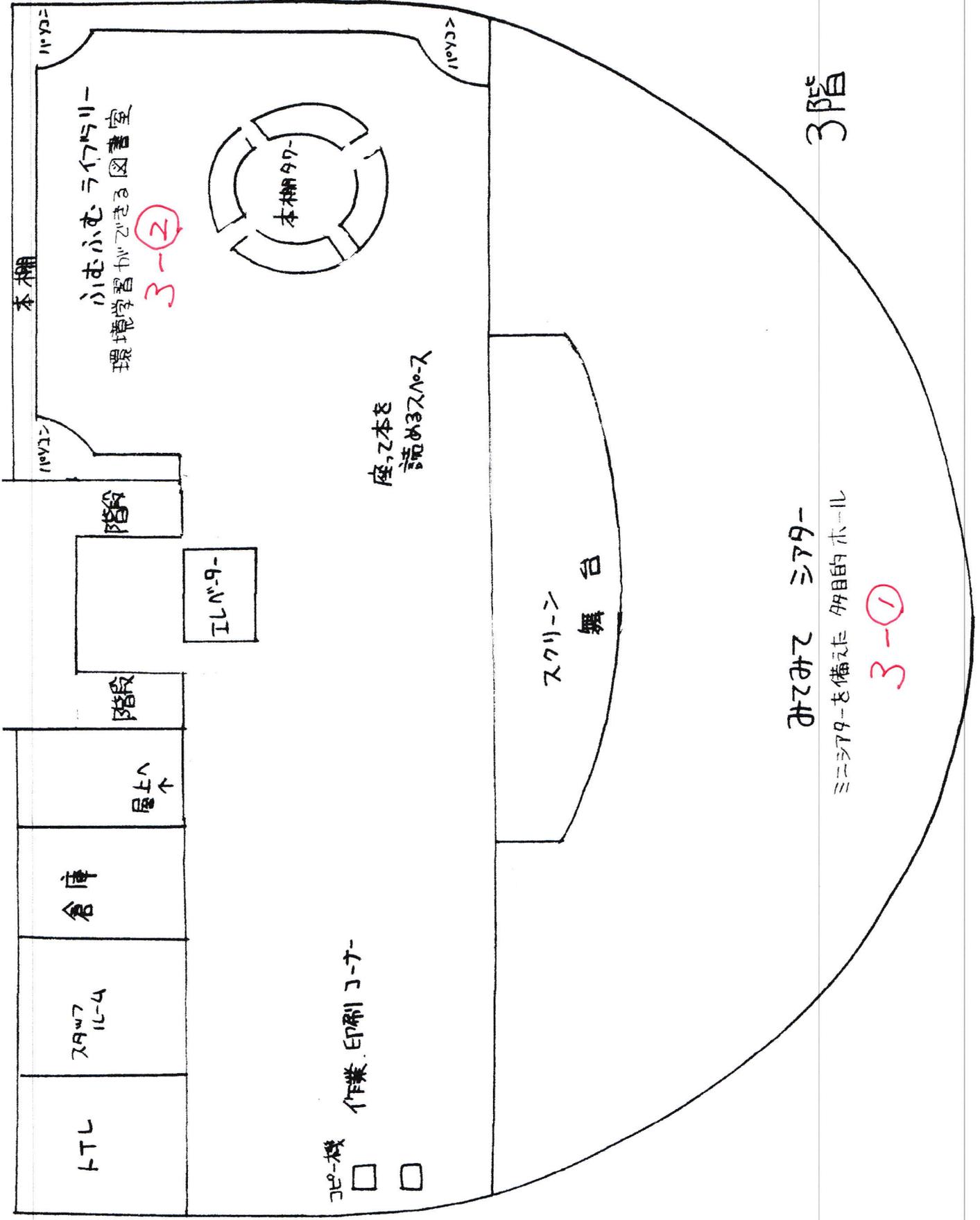
吹抜

階段

わかめく
スタンプ

遊びながら環境について
学べるコーナー

2-1



3階

みずみずシアター

ミニシアターを備えた 多目的ホール

3-1

小志小志ライブラリー
環境学習加えられる図書室

3-2

本棚ター

座、本を
讀めるスペース

作業・印刷コーナー

コピー機
□
□

倉庫

スタンプ
1L-4

屋上へ
↑

階段

エレベーター

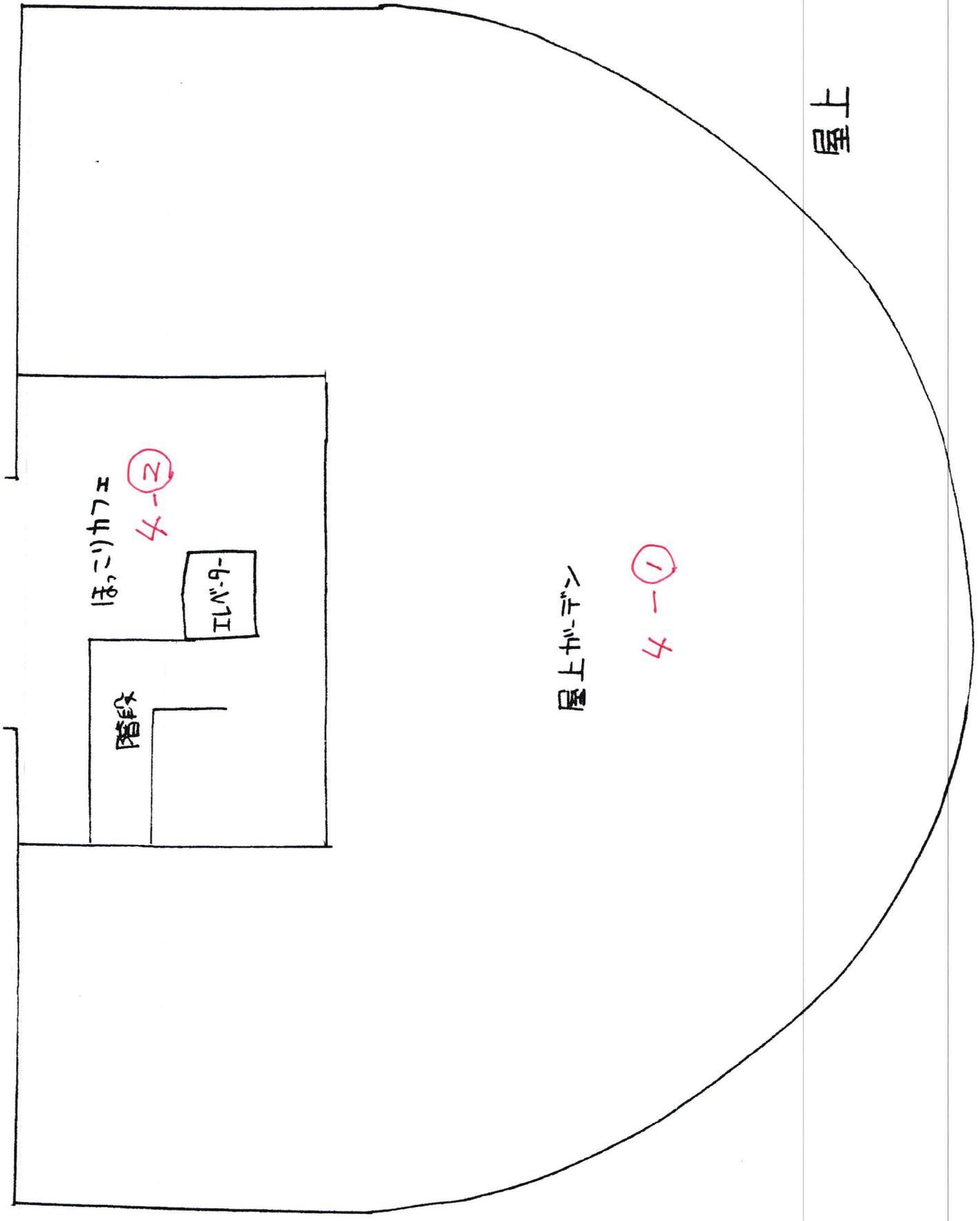
スクリーン
舞台

本棚

11.70m

11.70m

上層



<1-①>

事業・施設名	ようこそ エコシティへ
類型	学校団体、個人
ねらい	環境学習施設への導入部として、まずはエコプラザ自体に興味をわくように、わくわく感・期待感を持たせる工夫をする。 開放的なスペースでいつも何か催されている。
展開方法	エコプラザって何？どんなことやっているの？の疑問に答え「面白そう！」と興味を持ってもらえるよう、楽しく概要がわかるシステムにする。 アイキャッチ(3D の案内板や触れる地球儀)・ハートキャッチ(キャラクターの登場やスタッフ、パーソナリティによる楽しい説明トーク)
所要時間	5分程度
対象と定員	来館者すべて(個人・団体)
場所、面積、形状、デザインなど	1階入口エントランスホール(約 400 m ²) 2階までの吹き抜け
設備・備品	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 受付カウンター(段ボール家具などを使用)(*1) 受付に老眼鏡、聞き取りボードを設置、施設内は点字表記・英語表記、パソコン(各種受付・申し込み・ネットからの申し込み受付) ▶ タッチパネル式デジタルサイネージ(*2)による館内案内・公共交通時刻表 ▶ 3D ジオラマ(登山ルートが分かるような詳細な富士山、または富士市全体) ▶ 3D 触れる地球儀(+3)またはドーム型スクリーン設備(*4) 3D プリンター(*5) ＜興味を引くようなアイキャッチ。タッチできるものが好ましい＞
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● 受付スタッフ・館内案内スタッフは教育を受けた専門スタッフ ● エコプラザのキャラクターを募集し活用する。(紙媒体・立体物・着ぐるみ) ● 入り口にて来館者にスタッフがウェルカム〇〇〇をやり、受付へ案内。 ● 受付後、エントランスホールのタッチパネルにて館内並びにクリーンセンターの概要説明。見学コースの案内や各講座やイベント案内と申し込み方法、リユース食器の案内・デジタルサイネージの使い方なども案内する。バーコードの読み込みなどで簡単にスマホに表示(自分で館内を調べたり、公共交通の時刻表など検索できるように操作マニュアルを表示) ● 受付カウンターでは各種申し込みを受ける。(スマホからも受付可) ● エントランスには環境に関連するような次世代の展示物や機材を設置し、期待感を視覚、聴覚、触覚にうったえる。富士山ジオラマでは生息する動植物の生態系に関して、3D地球儀では温暖化による海流やジェット気流、海面温度、大気汚染や渡り鳥のルートの変化を学べる。 ● 展示スペースでは毎月変わる展示が行われ、いつも何か楽しい事を催す。 ● 図書コーナーには、環境関連の参考図書や資料を取り揃え、いつも新しい情報を提供できるようにします。
運営 ・進行担当者	ボランティアスタッフ(教育を受けてもらう)

エントランスの家具・インテリア

(*1) 段ボール家具を使ったエントランス受付(天板は富士ひのきを使用する)

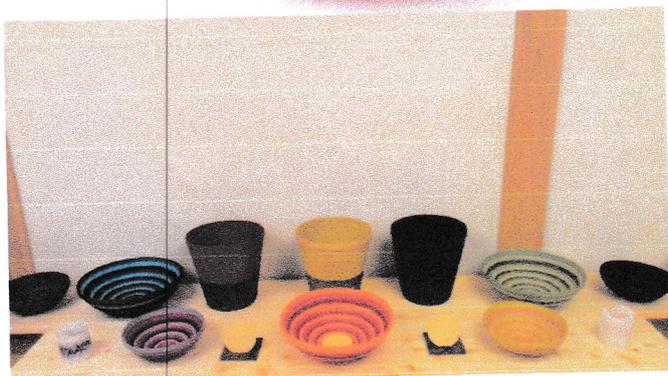


大きな円形カウンターも、天板以外はすべて段ボール。ひとくちに段ボールといっても、木から最初につくられるバージンパルプ含有量などによって、強度や色合い、手触りなど様々な種類がある

紙バンド(ペーパークラフト) 紙のうつわインテリア 紙なのに水洗い可



紙バンドのイス



(*2) タッチパネル式案内板 (デジタルサイネージ)

～タッチパネルでだれでも簡単に操作できる新型デジタルサイネージにより

様々な情報を提供し、地元地域の活性化に貢献～

デジタルサイネージでは、電車やバスの発車時間、乗り場案内などを表示するといったコンテンツ情報の表示に加えて、タッチパネル式のディスプレイを採用することにより、利用者が自らタッチパネルを操作して、案内検索を利用できるシステムを備えています。

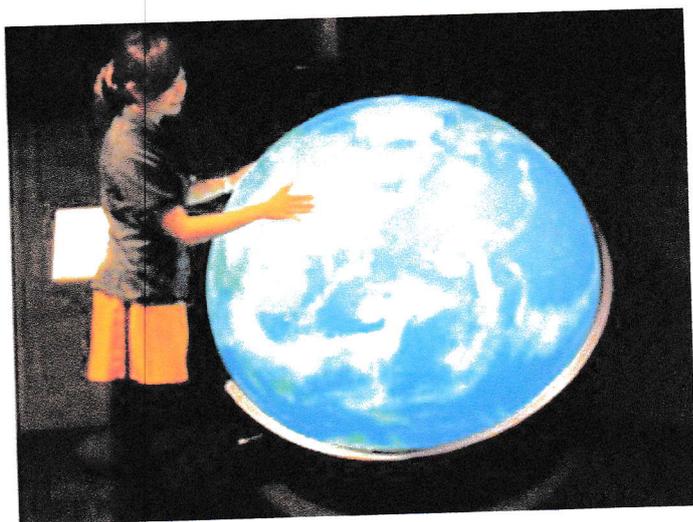
本システムは通信ネットワークに接続しているデジタルサイネージならではの取り組みであり、なおかつ、タッチパネルの採用により、だれでも簡単に欲しい情報を得ることが可能です。



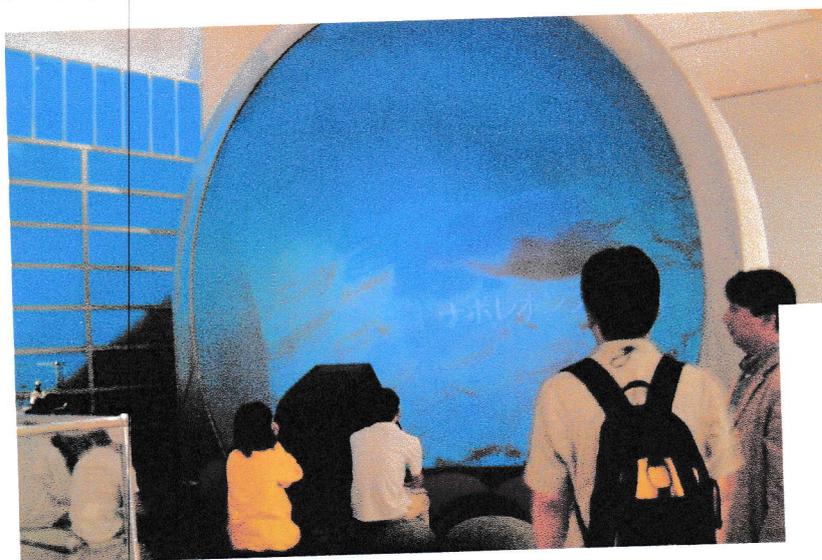
(*3) 触れる地球儀「Tangible Earth」

Tangible Earth は、表面がタッチセンサーとなった球面ディスプレイに、地球の衛星写真などを表示する地球儀型ディスプレイとタブレット端末で構成される。地球儀の回転や停止は、球面をなでたりタップしたりすることで行うことができる。同製品は、この夏から市販を開始する予定だという。

表示できるコンテンツは、基本的な地形図、天気図、海流やジェット気流、海面温度、大気汚染や渡り鳥のルートなど 100 以上が用意されている。天気図や雲のデータは、ウェザーニューズ社からのデータによって 1 時間ごとのリアルタイム表示もできる。しかし、すでに各方面の研究者からは、自分の持っているデータやシミュレーションデータを表示させたいという要望が寄せられているようで、今年度内を目安に、任意データを扱えるフォーマットや API の公開などを検討しているそうだ

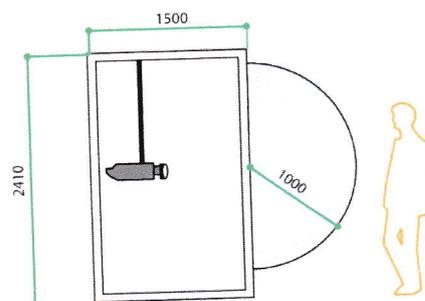


(*4) 透過型ドームスクリーン



スクリーンサイズ：直径 6m

プロジェクター台数：1 台

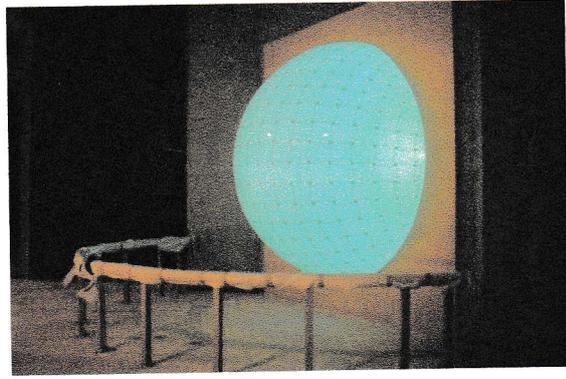


スクリーンサイズ：直径 2m

プロジェクター台数：1台

リア・プロジェクション凸型スクリーン。

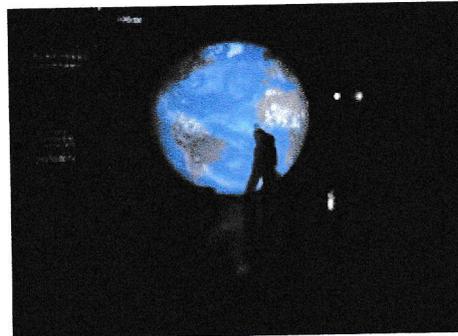
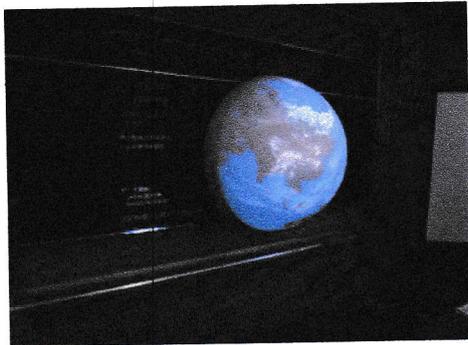
大きさ：半球サイズ 直径 0.5m～2m まで



ダジック・アース

地球や惑星についての科学を楽しんでもらうために、学校や科学館や家庭で、地球や惑星を立体的に表示するプロジェクトです。 機材の貸し出しも行っておりますので、興味がある方は info@dagik.org までお問い合わせ下さい。

システムは文部科学省の宇宙利用促進調整委託費(平成 21-23 年度)によって開発されました (京都大学[理学研究科、情報学研究科]、情報通信研究機構、国立科学博物館、[静岡大学](#)、[静岡科学館の共同開発](#))。



球形のスクリーンに、PC プロジェクタで地球や惑星を投影します。通常のパソコンと PC プロジェクタを使うので手軽に立体的な地球と惑星の表示が出来ます。マウス等のコントローラーで自由に回して見る事が出来ます。 Windows と Mac で動く[表示ソフトを提供](#)しています。また球形スクリーンなどのハードウェアの[情報提供](#)や[貸し出し](#)もしています。ハードウェア、ソフトウェアともにオープンなシステムですので、小さいもの(直径 8cm) から大きなもの(直径 8m) まで、どこでも手軽に地球の立体展示がされる事を目標としています。

直径 8cm のダジック・アース



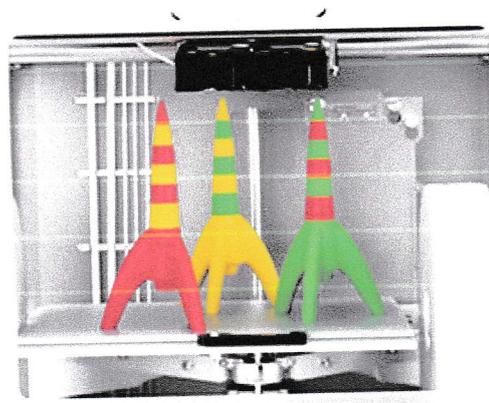
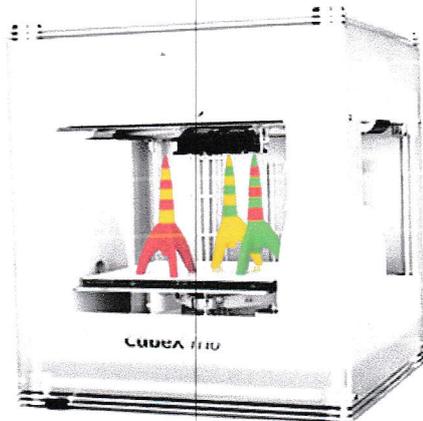
(*5) 3Dプリンター



Cube®

高機能性とコストダウンを両立させた
注目のパーソナル3Dプリンターの登場です！

パーソナル 3D プリンター ¥ 160,000 (税込 ¥ 168,000)



CubeX™

パーソナル 3D プリンター

グレードにより最大 3 マテリアル対応

¥ 398,000 (税込 ¥ 417,900) ~



<1-②>

事業・施設名	ぴかぴか グッズ																														
類型																															
ねらい	壊れた家具、家電、おもちゃなどを修理してまた使えるようにすることによって、ごみ減量と物を大切にすることについて考える																														
	専門の職人さんによる作業																														
展開方法																															
所要時間																															
対象と定員																															
場所、面積、形状、デザインなど	1階 ぴかぴかグッズ 倉庫、スタッフルームを含めて約 200m ²																														
設備・備品	<table border="0"> <tr> <td>作業台</td> <td>10,000 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>棚</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゴミ箱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電動工具・電動ドライバードリル</td> <td>42,000 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ジグソー</td> <td>16,000 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td> トリマー</td> <td>25,000 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td> サンダー</td> <td>12,000 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 糸のこ</td> <td>20,000 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 丸のこ</td> <td>25,000 円</td> <td>など</td> </tr> <tr> <td>その他工具</td> <td>のこぎり、ハンマー、キリ、糸のこ、やすりなど</td> <td></td> </tr> </table>	作業台	10,000 円		棚			ゴミ箱			電動工具・電動ドライバードリル	42,000 円		ジグソー	16,000 円		トリマー	25,000 円		サンダー	12,000 円		糸のこ	20,000 円		丸のこ	25,000 円	など	その他工具	のこぎり、ハンマー、キリ、糸のこ、やすりなど	
作業台	10,000 円																														
棚																															
ゴミ箱																															
電動工具・電動ドライバードリル	42,000 円																														
ジグソー	16,000 円																														
トリマー	25,000 円																														
サンダー	12,000 円																														
糸のこ	20,000 円																														
丸のこ	25,000 円	など																													
その他工具	のこぎり、ハンマー、キリ、糸のこ、やすりなど																														
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● 自宅で使用できなくなった家具、壊れて使えなくなった家電、おもちゃ、などを持ち込んでもらい、専門の技術を持った職人さんに直してもらおう。 ● 傘、革製品、金属製品、アクセサリ、時計、くつ、カバン、布団なども検討。 ● ぴかぴかグッズで直した物は、持ち込んだ人が材料費と手間賃を払って持ち帰ってもよいが、要らない場合は、1階 いろいろゲットのお店で展示販売する。また、家具の直し方講座や端材による木工講座なども行う 																														
運営・進行	スタッフは常勤のボランティアの他、曜日ごとに決まった修理の人が来る。例えば、月曜日は家具、火曜日は〇〇、水曜日は家電、・・・というように。																														

<1-③>

事業・施設名	いろいろ ゲット
類型	一般来館者対応
ねらい	再生された品物を見たり購入したりすることにより、ごみ減量と物の大切さや環境問題について考える
展開方法	商品説明もできる販売スタッフを常駐
実施時期	通年 常設店
対象と定員	幼児から一般
場所、面積、形状、デザインなど	1階 いろいろゲット 約 200m ²
設備・備品	陳列棚(間仕切り5段)10、陳列台 5、試着スペース、鏡(姿見)レジ、レジカウンターハンガー300、ハンガーパイプ 10、小物かけ、フック、買い物かご(店内用) 値札シール、包装紙、レジ袋
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● リサイクル品を展示販売するお店 ● 新品同様になった家具、家電、自転車、おもちゃなどを販売する。 ● 直さなくてもそのまま売れるものも展示販売する。 ● リフォームした服、新品同様の不用品として提供された服、バッグ、アクセサリ、小物類や体験工房で作った作品の中で販売できるもの。 ● 品物はただ漠然と並べるのではなく、実際のお店のように商品のディスプレイも工夫を凝らし、お買い物を楽しめるようにする。 ● カラフルな POP も付けたり、値段をわかりやすく表示し、買いやすい工夫をする。 ● 季節ごとに商品の入れ替えを行い、何度も来店してもらえる店づくりをする。 ● オリジナルキャラクターのふじエコちゃん(仮称)のグッズも販売する。 ● 全てリサイクル素材または富士市産の素材を使用。 ● 富士市の特産紙製品(トイレトペーパーや紙バンド製品など)
運営・進行	市民ボランティアスタッフ

<1-④>

事業・施設名	きらきら アート
類型	
ねらい	体験工房で製作した作品を展示。作品を鑑賞することによってごみ減量とモノを大切にすること、環境問題について考える。
展開方法	
所要時間	
対象と定員	
場所、面積、形状、デザインなど	1階南側 約 200m ²
設備・備品	陳列台、ソファー
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● 体験工房でつくった作品を展示するギャラリー。 ● 体験工房でつくった作品以外にも地元若手アーティストの作品展や子供の作品など、様々なアート作品を展示。 ● 一般の方々からの申し込みを受け付けて、個展やグループ展を開くことができるようにする。 ● また、時には有料で有名作家の展覧会も企画する。 ● 一般市民や若手アーティストが利用する際は、できれば無料または低価格で使える。 ● ゆったり作品が鑑賞できるようソファを設置。 ● 外の明かりを取り入れたガラス張りの明るいギャラリー。 ● その他、環境問題に関する写真展、ごみ減量啓発ポスターの受賞作品の展示、 ● 日本や世界各地の環境問題についての展示、ごみ減量アイデアコンテストの展示など様々な企画展を考えていく。
運営・進行	受付スタッフ 1～2名

<1-⑤>

事業・施設名	もりもり キッチン
類型	
ねらい	食材を無駄なく使うエコクッキングを行うことによりごみ減量を目指す
展開方法	
所要時間	スタッフによる指導 2時間程度
対象と定員	大人、子供、親子 30名程度まで
場所、面積、形状、デザインなど	1階 150m ²
設備・備品	ガス又は電気コンロ、調理台、流し台、冷蔵庫、電子レンジ、オーブン、炊飯器、食器棚、テーブル、イス、調理道具いろいろ
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none">● 食材を無駄なく使いきるエコクッキングを行うキッチン● 定期的なお料理教室と、企画した時の特別講座を行う。● また、どきどきトライの体験工房でコンロや水道を使う講座(廃油ローソクなど)をこのキッチンで行ってもよい。● 生ごみ堆肥の畑で収穫した野菜を調理する時も使用する。
運営・進行	

<1-⑥>

事業・施設名	くるくる リユース
類型	
ねらい	使い捨て食器のごみを無くするため、リユース食器の貸出をする。
展開方法	あらかじめ FAX かメール等で予約を受け付ける。その時の在庫により調整する。受け取りに来てもらう。洗浄しないで返却してもらう。前払い？
所要時間	
対象と定員	富士市内町内会、事業所
場所、面積、形状、デザインなど	1階 倉庫も含め 100m ² 洗浄、梱包は衛生管理されていることが見えるような構造にする。(仕切りは必要) 床は衛生管理がしやすい材質とする。
設備・備品	食器棚、棚、食器ケース、食器、食器洗いシンク(2個) 乾燥機、食器洗い機、カウンター
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● お祭りやイベントなどで出る使い捨て食器のごみを減らすため繰り返し使えるリユース食器の貸し出しをする。今以上に町内会等でリユース食器を使用するように啓発活動をしていく。町内会などには行政からの補助が出るようにする。 ● ゆくゆくは、別窓口でベビーカー、チャイルドシート、ベビーベッド、ベビーバス、介護用ベットなど、一時期しか使わないものの貸出をする。 ここで貸し出すのは、びかびかグッズの工房で再生された物を使う。 ● 有料又は貸す時に補償金を預かって返す時に返金する仕組みでもよい。
運営・進行	受付スタッフ 1～2名(忙しい時は応援スタッフ・洗い、梱包有償ボランティア?) 衛生管理・在庫管理を確実にする。

事業・施設名	くるくる リユース(小野修正案)
類型	
ねらい	使い捨て食器のごみを無くするため、リユース食器の貸出をする。
展開方法	貸出依頼書にて FAX かメール等で予約を受け付ける。リユース食器の貸し出し・返却受け取り・洗浄・乾燥・保管を行う。
所要時間	
対象と定員	富士市で行われるイベント、富士市内町内会、事業所、学校等々
場所、面積、形状、デザインなど	食器保管場所、洗浄・乾燥にある程度の面積が必要 洗浄、梱包は衛生管理されていることが見えるような構造にする。 床は衛生管理がしやすい材質とする。検査室が別途必要
設備・備品	食器棚、棚、食器ケース、食器、食器洗いシンク(2個)、乾燥機、高速食器洗い機、貸し出し返却カウンター、検査室(作業台)
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● お祭りやイベントなどで出る使い捨て食器のごみを減らすため繰り返し使えるリユース食器の貸し出しをする。今以上に町内会等でリユース食器を使用するように行政指導をしていく。町内会などには行政からの補助が出るようにする。 ● 基本的には、食器は洗わずに返却してもらい、当方で、洗浄・乾燥・検査・管理を行う。 ● 環境省の外郭団体「地球・人間フォーラム、リユース食器ネットワーク」に所属する

	● 有料
運営・進行	受付・事務スタッフ 1～2名 洗浄・乾燥・検査・管理スタッフ 2～3名(常勤である必要はない) 衛生管理・在庫管理を確実にする。

<2-①>

事業・施設名	わくわく スタディ
類型	団体、個人
ねらい	遊びながら環境について学ぶ
展開方法	体験、参加型学習と焼却場見学コース
所要時間	40 分程度
対象と定員	子供向け 120 名 (30~40 人のグループを 3~4 組作り回していく)
場所、面積、形状、デザインなど	2 階 倉庫込みで約 250m ²
設備・備品	可動式クイズパネル、はしご、ロープ、トンネル、トランポリン カラフルクイズゴミ箱、迷路、秤、とび箱、平均台、マット 自動トイレトーパー作成機、ダンボールハウス、ペットボトルハウス、牛乳パックハウス
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● ごみ焼却場の見学コース 職員の説明を聞きながら大きなガラス窓越しに焼却炉を見ることができる。 「豊中伊丹 3R センター」のように床がガラス張りになっていて下のごみピットが見えるようになっているのがよい。 ● 缶、びん、古紙、プラなどがリサイクルされていく過程を実物で展示し、実際に手に取って見ることができる。 圧縮されて固まりになった缶や、フレーク状になったプラ、カレットになったびん、金属ののべ棒、ペットボトルのふくらます前の状態のものなど、写真でなく本物を見て、触ってみることができる。 ● 環境クイズに答えながら迷路を進み、正解しないと先に進めないようになっている。クイズのパネルが動いたり、ひっくり返ったり、引出しになっていたり、ひもを引っ張ったり、はしごを登ったり、トンネルをくぐったり、パズルになっていたり、重さを諮ったり、色々な仕掛けがある。 体を動かしながら、環境について学ぶ。 ● 低学年向けには、ダンボールハウス、牛乳パックハウス、空き缶ハウス、ペットボトルハウスなどの中で、簡単なおみ分別クイズなどができるようになっている。 ● おみを分別してカラフルなおみ箱に入れるが、正しく分別されていないと「ブー」と音がしておみが返ってくる。正しく分別されていると「ピンポン」と音がして再生グッズの景品が出てくる、というおみ分別クイズマシーンがある。 ● 古紙を投入するとトイレトーパーになって出てくる。トイレトーパー作成機がある。 ● 自転車型の発電マシーン、おみと他のものの重さ比べをするシーソー型の秤など、色々な体験型の展示を設置。
運営・進行	ボランティアスタッフ

<2-②>

事業・施設名	どきどき トライ
類型	個人、団体
ねらい	リサイクル交錯、手芸、実験などを通して、ごみ減量や環境問題について考えるきっかけづくりをする
展開方法	1) 専門の技術や知識を持つ講師を依頼(講師料 有料) 2) 専門の技術や知識を学んだスタッフが講師を務める 3) ボランティアスタッフが技術を学び講師を務める の3種類がある
所要時間	㉠ 常時体験ができる短時間でできる簡単なもの(無料) ㉡ 予約が必要(当日でもOK) 2時間程度で作成(材料費、光熱費は実費) ㉢ 毎週、または隔週、月1回など、定期的に通い、3カ月、半年、1年かけてじっくり作品づくりに取り組む(講師料、材料費、光熱費等は実費) ㉣ 1日又は半日の講習会のような形で行う特別講座(材料費等は有料。但し、リサイクル工作や拾ってきたどんぐりやつる、植物などを使うエコクラフトのようなものは無料)当日申込みまたは事前予約制。
対象と定員	㉠ 大人向け ㉡ 子供向け ㉢ 大人、子供両方、又はファミリー対象 4～5名の少人数のものから、最大で40人。ただし、学校対応では最大120名の場合、3～4クラスに分け、順番に回していくことも可能。
場所、面積、形状、デザインなど	2階 スタッフルーム、準備室を含めて 250m ²
設備・備品	講座により異なるが共通して使うものは次のようなもの ➤ 作業台 80,000円 6台 ➤ イス 6,500円 40個 ➤ 整理棚 200,000円 2～3竿 ➤ 作品乾燥棚 70,000円 1台 ➤ 展示板 10,000円 4個 ➤ 黒板 40,000円 4台 ➤ スクリーン 30,000円 4台 ➤ 可動式間仕切り(少人数の講座を同時に行う場合に使用) ➤ 流し ➤ ガス又は電気コンロ(もりもり キッチンのものを使用してもよい) など
内容と進め方	● 各講座により異なるので、別紙(No.1～No.11)参照
運営・進行	

<2-②-1)>

事業・施設名	どきどき トライー別紙①
プログラム名	裂き織り
類型	
ねらい	着なくなった服を裂いて織物を作ることで、物の大切さとごみ減量の大切さを感じてもらう
展開方法	
所要時間	
対象と定員	基本的には大人向けだが、子供向けの夏休み特別講座なども企画する 10名程度
場所、面積、形状、デザインなど	
設備・備品	卓上織り機 5台～10台 (長期に続ける方には、御自分の織り機を購入していただくことをお勧めする) <ul style="list-style-type: none"> ➤ 織り幅 26cm 20,000円 ➤ 織り幅 40cm 50,000円 ➤ 交換ソウコウ 3,500円～(10～20本程度)
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● 予約制:2時間程度でコースターなど小物を作成(無料) ● 毎週1回又は隔週で定期的に通い、3カ月から1年かけてじっくり作品づくりに取り組む。テーブルセンター、マット、バッグなど(材料費と講師料は実費) ● 1日講習でランチョンマットやポシェットなどを作成。 基本的には無料だが、古着以外のパーツ(バッグの持ち手やボタンなど)を使う場合は材料費は自己負担。
運営・進行	専門の技術と知識を持った講師を依頼して指導してもらう 簡単なものは、技術を学んだスタッフが行う

<2-②-2)>

事業・施設名	どきどき トライー別紙②
プログラム名	わらじづくり
類型	
ねらい	着なくなった服を裂いてわらじを編むことで、物の大切さとごみ減量の大切さを感じてもらう
展開方法	
所要時間	
対象と定員	おとな、子供 20名程度
場所、面積、 形状、 デザインなど	
設備・備品	
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none">● 古布を裂いてわらじを編む● 予約制(当日申込み OK)で、2時間程度で作成。● 受講料は無料。
運営・進行	技術を学んだスタッフが指導し実践。

<2-②-3>

事業・施設名	どきどき トライー別紙③	
プログラム名	手すき和紙作り(スタート時は主に再生紙づくり)	
類型		
サブプログラム名	牛乳パックを使った再生紙づくり	こうぞ、みつまたなどを使った本格的な和紙作り
ねらい	牛乳パックから紙を作ることでごみ減量と物の大切さを学ぶ	施設を好意的に利用してもらえるように運営が軌道に乗り、要望が出てきたら始める。
展開方法		
所要時間	予約(当日申込み OK)して 2 時間程度で作成	半日～1 日の特別講座又は毎週、隔週、定期的に通い、じっくり作品を仕上げる
対象と定員	子供向け 20人まで	大人、子供向け 10 人程度
場所、面積、形状、デザインなど	他のプログラムと共通の部屋可、少々濡れても大丈夫な床。見学者から見えるような大きな窓。	
設備・備品	ミキサー4個、バットかたらい、木枠(ざるそばの枠も OK)、木枠に合わせた網、漉いた製品を載せる長い網 木枠は木工の端材で出来ればなお良い 400 円程度の紙漉きセットを購入してもらい、使用后持ち帰ってもらう。	水槽(1m×2m×50cm 位) 又は大型バット(60cm×70cm×10cm) 5,000 円位 木枠(B5 サイズで 10,000 円位) バケツ、ひしゃく
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● 牛乳パックは各自で持参 ● 紙すきセットを使って、ハガキサイズの再生紙を作る ● カレンダーや紙のお皿など 	<ul style="list-style-type: none"> ● こうぞ、みつまた等を用い、本格的な和紙を作る。 ● 和紙の中に葉っぱをつき込んだり、作った和紙でカレンダーをつくったり、いろいろ応用した作品を作る ● 材料費実費と講師料
運営・進行	ボランティアスタッフが指導。前回使用の溶液を無駄にせず絞って取っておく、	専門の技術・知識を持った講師を依頼

<2-②-4)>

事業・施設名	どきどき トライー別紙④
プログラム名	廃油ローソク、廃油石けんづくり
類型	
ねらい	廃油を利用してローソクや石けんを作ることによって、油を捨てずに済み、水を汚すこともなくなるということを学ぶ
展開方法	
所要時間	予約(当日予約 OK)して2時間程度で作成
対象と定員	子供向け 40人程度まで
場所、面積、形状、デザインなど	
設備・備品	ガス又は電気コンロ、金属製のボウル、お玉、なべ、バケツ、クッキー抜型
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none">● 使用済の食用油を持参してもらおう。● 型にする牛乳パックやガラス瓶、アルミカップ等も持参してもらおう。● その他の消耗品はこちらで用意する。 (苛性ソーダ、クレヨン、油凝固剤、広陵、芯になるひもなど)● 無料
運営・進行	ボランティアスタッフの指導のもと実践。火を使うのでサポートスタッフ数名必要

<2-②-5)>

事業・施設名	どきどき トライー別紙⑤
プログラム名	ガラス細工
類型	
ねらい	使用済ガラス瓶をリサイクルすることで、ごみ減量と物の大切さを学ぶ
展開方法	
所要時間	
対象と定員	大人向け 10名程度
場所、面積、形状、デザインなど	
設備・備品	電気炉(内寸 30cm×30cm×30cm) 320,000円 1台 ガスバーナー 9,000円～ 耐熱手袋 7,500円～ 喰い切ペンチ 1,600円～ ガラス切り 2,300円～ 防塵フィルターマスク、半田ごて、コンプレッサー、サンドブラストなど
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● 予約(当日 OK)が必要、短時間でできる簡単なもの ○ 毎週または隔週、定期的に通い、じっくり作品づくりに取り組む。 ◎ 1日講習会又は半日の特別講座 <p>ガラス瓶を砕いてカレットにし、様々な作品を作る ガラス細工で比較的短時間で簡単にできるものとして以下のようなものがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● フェーシング(モザイクガラス) カレットを板ガラスの上に並べて模様を作り、電気炉で焼成する。 アクセサリー、小皿、箸置きなど ● バーナーワーク(トンボ玉づくり) 金属棒の先に溶けたガラスを付けガラス球を作り、模様を付け、トンボ玉を作る。 ● エナメル絵付け ガラス皿、コップなどにエナメル絵具で絵を描き、電気炉で焼き付ける。 ● ステンドグラス ハンダゴテでハンダを溶かし、ガラス片をつなぎ合わせて作品を作る。 ランプシェード、フォトフレームなど。 ● サンドブラスト コンプレッサーから砂を吹き付け、その勢いでガラスの表面を削り取って模様を付ける。 箸置き、ペーパーウェイトむなど。 <p>料金は講師料と材料費、光熱費、実費</p>
運営・進行	専門の知識と技術を持った講師を依頼し指導してもらう 火を使い危険なため、ボランティアスタッフも数人配置

<2-②-⑥)>

事業・施設名	どきどき トライー別紙⑥
プログラム名	染め物
類型	
ねらい	古着を染め直してリサイクルしたり、植物染などを行うことにより、物の大切さとごみ減量について考える
展開方法	
所要時間	
対象と定員	大人向け 20名程度
場所、面積、形状、デザインなど	
設備・備品	ガス又は電気コンロ、流し、ボウル、計量カップ、菜ばし、ゴム手袋など (1階 もりもり キッチンを使用してもよい)
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none">● 毎週または隔週の定期的な講座で3か月～1年かけてじっくり作品づくりに取り組む。 料金は講師料と材料費実費● 1日又は半日の特別講座で、ハンケチやスカーフ等簡単なものを作る(無料)
運営・進行	専門の技術や知識を持った講師を依頼 簡単なものは技術を学んだスタッフが指導する

<2-②-7)>

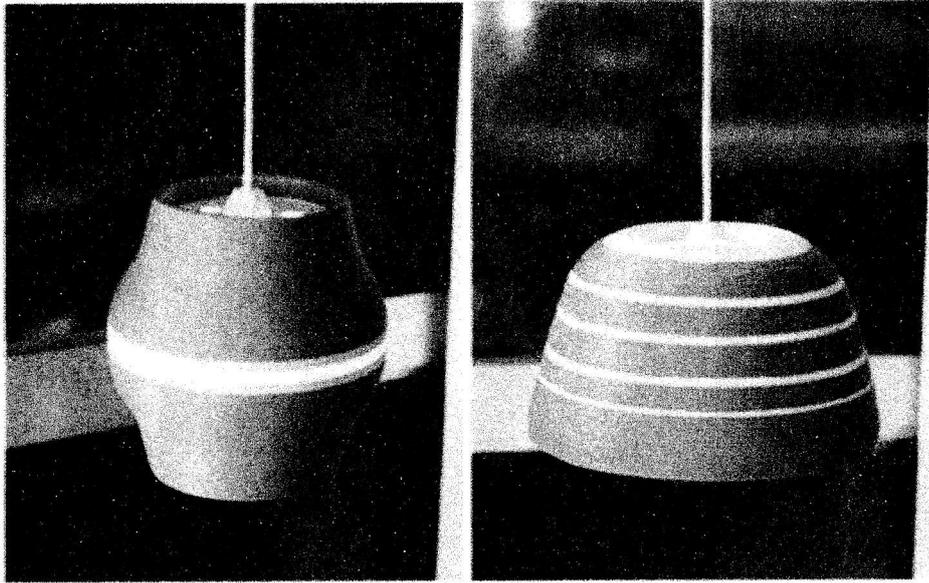
事業・施設名	どきどき トライー別紙⑦
プログラム名	古着のリメイク手芸
類型	
ねらい	古着をリメイクすることによって、ごみ減量と物の大切にすることについて考える
展開方法	
所要時間	
対象と定員	大人向け 20名程度
場所、面積、形状、デザインなど	
設備・備品	ミシン 50,000円～80,000円 5台位 アイロン 3,000円～8,000円 5台位 アイロン台、ハサミなど洋裁道具いろいろ
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● 毎週または隔週の定期的な講座で3カ月～1年かけてじっくり作品づくりに取り組む。 料金は材料費実費のみ 古着を利用して、服、バッグ、アクセサリ、ぬいぐるみなどを作る。 古着は各自持込み。 傘布を使ったエコバッグ、レインコートづくり パッチワーク、ペットの服づくりなど、様々なアイデアで古着を活用。 ● 1日又は半日の講習で、ン潭なりメイク手芸を行う(無料) 古着を使ったシュシュ、コサージュ、ティッシュケースなど
運営・進行	講師:鍋帽子、和服リメイク長期講座 ボランティアスタッフが指導

<2-②-8)>

事業・施設名	どきどき トライー別紙⑧
プログラム名	リサイクル工作
類型	
ねらい	不要になったいろいろなものを使って工作をし、又使用することによって、ごみ減量と物を大切にすることを考える
展開方法	
所要時間	
対象と定員	子供向け 40名程度
場所、面積、形状、デザインなど	
設備・備品	ハサミ、カッター、カッター台、定規など
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● 常時体験できる。短時間でできる簡単なもの(無料) ペットボトルで作る楽器、牛乳パックで作る竹とんぼ、ジャンプへびなど 10分～30分程度 ● 予約(当日でOK)が必要、2時間程度で作る(無料) 牛乳パックで作るペン立、貯金箱、ペットボトルで作るジョウロなど ● 1日講習又は半日で作る。予約(当日でOK)が必要 牛乳パックで作るペン立て、トイレトペーパーの芯で作るレーシングカーなど(無料) また、季節の行事に合わせて、様々な講座を行う。クリスマス、ひな祭り、子供の日など。リサイクル工作でなくとも、木の実、流木、石、草花などを使った工作、草笛作りなど ● 紙バンド手芸(大人向け) <p>リサイクル工作は、アイデア次第で数限りなく様々なことが出来るので常に新しい物を提案していく。</p> <p>いくつかのレシピを常時用意しておき、どれを作りたいか選んでもらう。</p> <p>1階さらさらアートギャラリーで作品展をおこなう。リサイクル工作コンテストを毎年開催し、発明くふう展の様に定着させていく。</p> <p>リサイクル工作で楽器を作り、3階のみてみてシアターで演奏会を行う。</p> <p>NHK の工作の番組に登場していた、ノッポさんやわくわくさんのようなリサイクル工作ノカリスマのようなスタッフを育成して、名物講師になってもらう。(東進の林先生みたいに。今でしょ!)</p>
運営・進行	ボランティアスタッフが指導

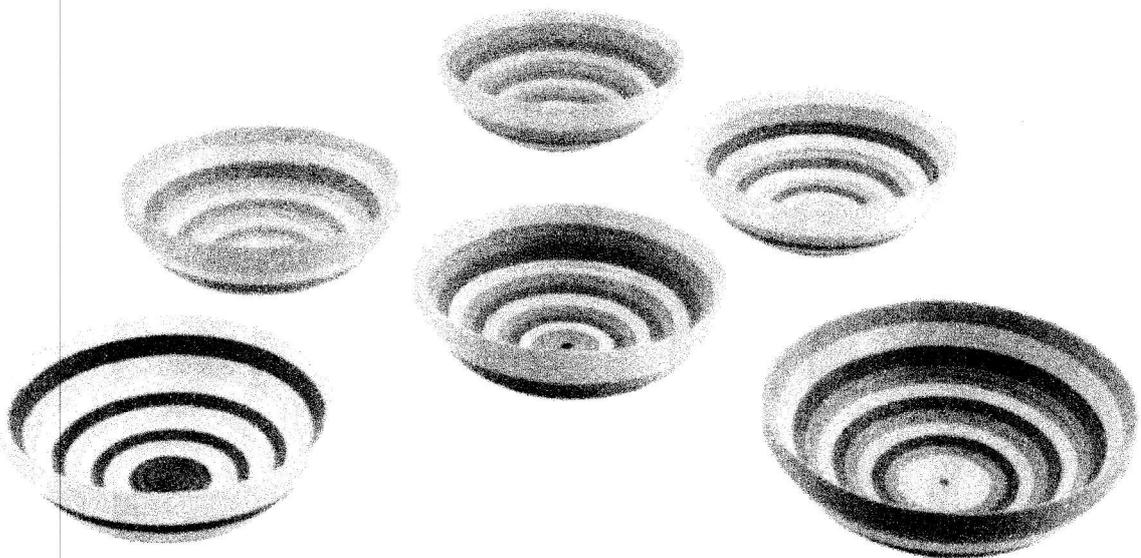
宝飾品のエズドではないけれど
荷造り用に器を詰めるとは量が少ないコストが
とるので、器をベースにのり量を作りコストを下げ
あつた物を有効利用している。

宅配荷物などの梱包などに使われている紙バンドは、みなさんもよくご存じではないでしょうか。じつはこの紙バンド、わずか10mmの幅で約70kgの強度を持つすぐれものなんです。しかしこの紙バンド、荷物をほどいたあとは、ほとんどの場合ゴミとして捨てられてしまいます。なんだかもったいないですよね。じつはいま、この紙バンドがリサイクルされて、実用的な製品に生まれ変わっているんです！それが、「植田産業株式会社」の展開する「cuiora（キュオラ）」というブランドの製品です。



TRANSPARENT LIGHT と STRIPE LIGHT

紙バンドのカーブが織りなす曲線と、そこから漏れてくる光にほっとさせられるこのランプシェード。「TRANSPARENT LIGHT」は落ち着いたデザインで、洋室にも和室にも合いそう。「STRIPE LIGHT」は色の展開が10種類と豊富で、お部屋にあわせて選べる楽しみのあるライトです。



こちらは紙バンドをまいて固めた「STRIPE FRUITBOWL」。はっ水加工が施されているので、キッチン周りでも使えます。ホームパーティのとき、こんなボウルがあったら大活躍しそうですね。全 14 色とたくさん色のなかからお気に入りを探せるのもうれしいところです。「cuiora」では、ほかにも紙バンドを織り上げて作られたバッグや、リサイクル撚紙（ねんし）で作られたクッションなど、紙をリサイクルしてつくられたさまざまなインテリアグッズを発表しています。こんな製品が身近にあると、今まで以上に紙のムダづかいに気を配れそう。エコ意識の高い方にもこれから高めたい方にも、オススメのブランドです。 [cuiora] (MYLOHAS 編集部)

<2-②-9)>

事業・施設名	どきどき トライー別紙⑨
プログラム名	木工教室
類型	
ねらい	壊れた家具を直してまた使うことによって、ごみ減量と物を大切にすることを考える
展開方法	
所要時間	内容により変動
対象と定員	大人または親子 10名程度
場所、面積、形状、デザインなど	
設備・備品	<p>ぴかぴか グッズの家具修理工房で行う。</p> <p>工具もぴかぴか グッズのものを使用</p> <p>作業台、万力、ボール盤、木工旋盤、グラインダー、プロハンバーナ、ベビーサンダ、電気ドリル、ジグソ、ルータ、なた(両刃)、ハンマ、ノミ、カンナ、鋸、竹鋸、切り出しナイフ、ハンドソー、ホールソー、ドライバー、その他</p>
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● 毎週または隔週、定期的に通って、じっくり作品づくりに取り組む。 壊れた家具の直し方講座や古材を利用した小家具づくり、端材を使った工作、ガーデニンググッズづくりなど。 家具に絵付けをするトールペイントなども行う 材料、光熱費等、実費 ● 一日又は半日の講習会、又は夏休みなどに3日間位の短期集中講座で作品を仕上げる。 その他、家の床や壁などの修理の講座、まな板の削り方講座など どんどん増える竹を使用して楽しい物づくりをする。 和風、知恵の輪、竹かご、竹とんぼ、竹馬、水鉄砲、うぐいす笛、ミニ門松、フロアースタンド、竹灯籠、花瓶、燻し竹のすだれ、竹炭焼き、燻し竹、その他
運営・進行	<p>専門の技術と知識を持った講師に依頼</p> <p>簡単なものは、技術を学んだスタッフが行う</p>

<2-②-10)>

事業・施設名	どきどき トライー別紙⑩
プログラム名	実験教室
類型	様々な実験を通して、環境問題に関心を持つきっかけづくりをする
ねらい	
展開方法	
所要時間	
対象と定員	子供 40名程度
場所、面積、形状、デザインなど	
設備・備品	2階 どきどき トライ、1階 もりもり キッチン、屋外などで行う 顕微鏡、アルコールランプ、フラスコなど
内容と進め方	エコに関する様々な実験を行う。 ● 予約(当日でOK)が必要、2時間程度で行う(無料) ● 一日又は半日講習(無料または材料費のみ) ➤ 水質検査 ➤ 大気検査 ➤ 土壌検査 ➤ エネルギー実験 ➤ ペットボトルから繊維を作ってみよう ➤ ソーラーカーを作ってみよう ➤ 紙の風車で風力発電に挑戦 ➤ 太陽温熱器で実験しよう ➤ 太陽熱で料理ができるかな？ など
運営・進行	専門の技術と知識を持った講師に依頼 簡単なものは、技術を学んだスタッフが行う

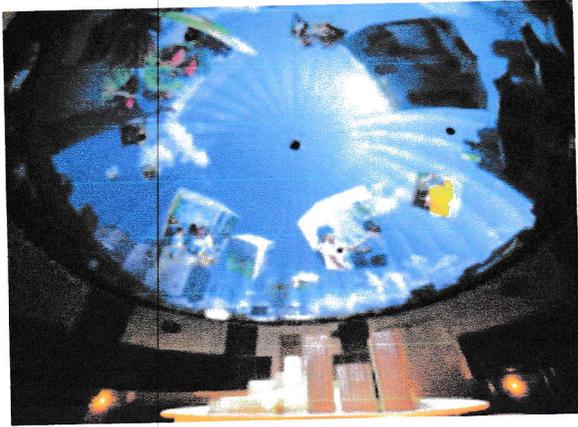
<2-②-11)>

事業・施設名	どきどき トライー別紙⑩
プログラム名	その他講演会
類型	様々な講演会を通して環境について関心を持ってもらう
ねらい	
展開方法	
所要時間	
対象と定員	大人、子供 最大で 120 名程度(みてみて シアターを使用した場合)
場所、面積、 形状、 デザインなど	3階 みてみて シアター 2階 どきどき トライ 屋外 すくすく ファーム
設備・備品	設備等は講座によって異なるが、共通するものは、マイク、黒板など
内容と進め方	2時間～半日程度の1日特別講座。予約制又は自由参加。 <ul style="list-style-type: none"> ➤ ふろしき活用法 ➤ 生ごみ資源化 ➤ 草笛づくりと演奏会 ➤ 傘からレインコートづくり ➤ 包丁の砥ぎ方 ➤ 革製品の修理、お手入れ講座 ➤ お片付け講座 ➤ 高齢者とごみ問題 ➤ エコハウスの建て方講座 ➤ 次世代エネルギーとは？ など 基本的には無料だが、外部講師を招く場合有料の可能性あり
運営・進行	専門の講師に講演をしてもらう。 内容によっては、その後実践

<2-②-12)>

事業・施設名	どきどき トライ(その他イベント)
類型	個人、団体
ねらい	環境学習施設への知識を楽しく深められる様な講演会や、ものづくり 集客が期待できるイベントやお祭りなどを実施し、環境に興味がない人にも エコプラザに足を運んでもらうきっかけをつくる。
展開方法	自主運営イベント 持ち込み企画より選択(募集フォーマットより応募) レンタルスペースとして活用(概要・料金設定をきめる)
所要時間	
対象	希望者
場所	敷地内のスペース活用(野外・屋内)にて実施
設備・備品	3階みてみてシアター ステージ・PA(照明・音響)スクリーン(映画上映できるもの) 天井部をドーム型にして、ドームシアター・プラネタリウムなどに対応(*1) 可動式のイスにして、フラットスペースとしても使用可能にする。 野外スペース(すくすくファーム・ビオトープ・その他) 菜園、ビオトープに必要なもの ビオトープなどと馴染み、子どもたちが遊べるスペースを作り集客をはかる。(*2) フリーマーケット・野菜の苗などの販売・貸し花、貸しグリーンプロジェクト 3D プロジェクトマッピング(*3) 各種講座・体験教室は内容により準備
内容と進め方	フリーマーケット 各種パフォーマンス(劇場的な使用も可) 季節のイベント(ひな祭り・七夕・収穫祭・ハロウィン・クリスマス・正月) 講演会(お片付け講座・次世代エネルギー・エコハウス・次世代素材) 映画の上映 年に1, 2回建物全体に3D プロジェクトマッピングなど行い話題性を高める。 ドームシアター・プラネタリウム 基本的には参加費は無料だが、講師・材料など経費が掛かる場合は有料もあり
運営・進行	スタッフ、ボランティア 専門の講師

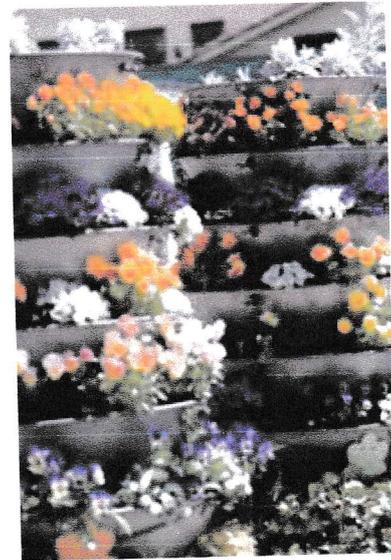
(*1)ドームシアター



プラネタリウム



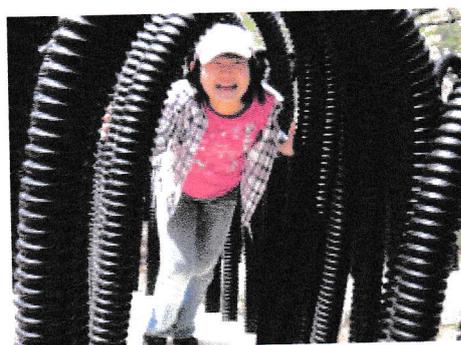
登録者への貸し花 (花や緑、ハーブなど)



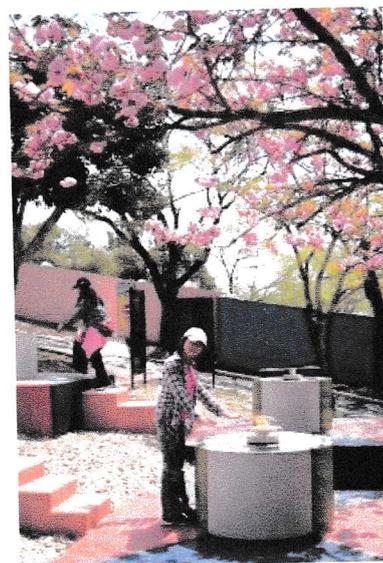
(*2) 屋外の集客要素として
迷路



チューブのトンネル

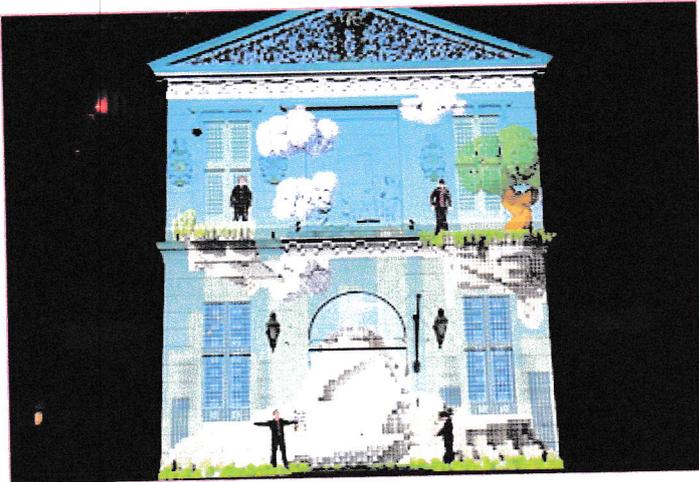


すごろくルーレット

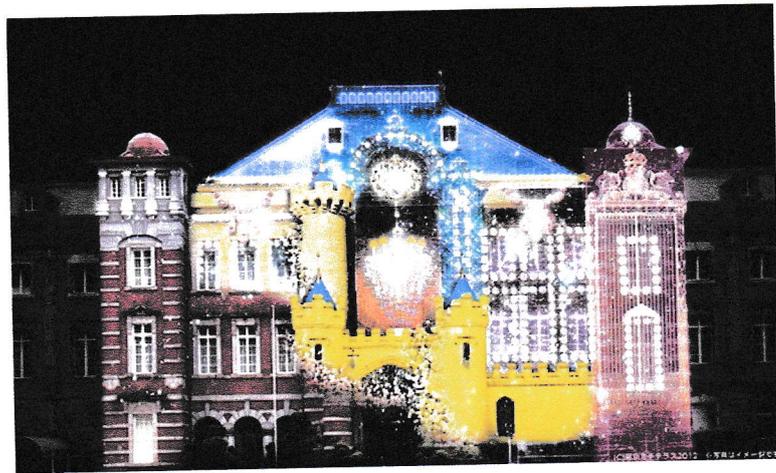


(*3) 話題性のあるイベント

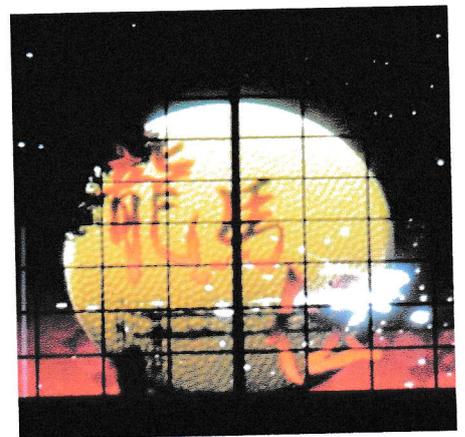
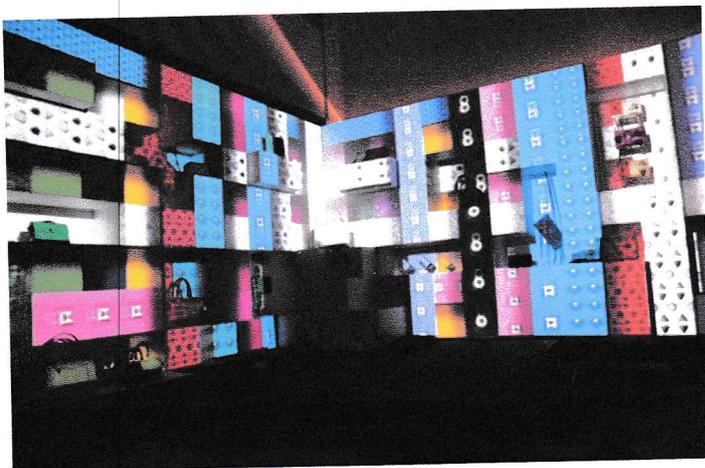
建物への 3D マッピング



クリスマス
マッピング



室内 3D マッピング



<2-②-13)>

事業・施設名	どきどき トライ(和風づくり)	
類型	個人、団体	
ねらい	増えすぎて困る竹を使用し和風づくりを大家化することにより、伝統文化に親しみ、遊びを通じて親睦の輪を広げる。	
展開方法	ボランティアスタッフが作り方を習得し、講師を務める。	
所要時間	① 短時間で体験できる簡単なもの(色だけ塗って完成させる)	約 1 時間
	② 下絵を描き絵付けをし、竹ひごを取り付けて完成させる	約 3 時間
	③ 毎週 1 回(2 時間)通い、2 か月程度で仕上げる。竹ひごを作り骨組みをする。	
対象	① 子供向け ② 親子向け ③ 大人向け ④ 団体最大 40 名くらい(事前予約必要)	
場所	1 階 窓際か、壁際に固定作業台設置(幅 80cm×長さ 5m)	100,000 円
設備・備品	竹細工全般の各種治工具製作用 卓上ラジアルボール盤 45,800 円 交流アーク溶接機 100,000 円 ガス溶断機一式 50,000 円 バイス台(口の幅 150cm)×2 竹ひご製作治具等 竹ひご製作治具 136,500 円 竹挽き鋸×3 8,930 円 両刃の鉋×10 竹割り治具(真竹、孟宗竹用各 1) 7,000 円 かけや(小)×2 まるヒゴとおし 3,000 円 和紙__椿紙(特白 7 匁 菊版×200 枚) 10,800 円 タコ糸(8 号×5 巻) 染料(10 色__各色×5) 10,000 円 容器×50 5,000 円 筆×100 本 30,000 円 プロジェクター(エプソン BE-X18) 79,980 円 スクリーン 39,980 円 レーザープリンター(A3) 36,000 円 ※製作する部屋は、座って作業するので床暖房が望ましい。	
内容と進め方	他の他無細工関連の口座については設備・備品が異なるので、その都度検討する。	
運営・進行	ボランティアスタッフ	

<3-①>

事業・施設名	みてみて シアター
類型	一般来館者対応
ねらい	環境クリーンセンターの概要と環境問題についてのビデオを見て、環境について考えるきっかけづくりをする
展開方法	ビデオ視聴とスタッフによるガイダンス 学習以外のイベントにも幅広く活用
所要時間	30分(学習用ビデオ視聴時間)
対象と定員	団体(小学校4年生)120名 個人(大人、子供)
場所、面積、形状、デザインなど	3階 400m ²
設備・備品	スクリーン(12m×4m位) プラネタリウム用のドーム型スクリーン 舞台(18m×6m位) イス120席(多目的スペースとして使うため収納できる可動式) 映写機、音響設備 グランドピアノ
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● ミニシアターを備えた多目的ホール ● 環境クリーンセンターの概要のビデオと環境問題についてのビデオを見る。 ● 外部講師を招いての講演会、演奏会、劇の上演など、多人数が集まる催し物にも対応。 ● それ以外の時間には有料で一般の映画を上映する。 ● どきどきトライで作った手作り楽器の演奏会や、環境についての自由研究の発表など子供たちの様々な環境学習の発表の場として活用
運営・進行	外部講師:沢山の市民ボランティアスタッフ

<3-②>

事業・施設名	ふむふむ ライブラリー
類型	
ねらい	環境に関する本や DVD を見ることができる図書館で学習する
展開方法	
所要時間	
対象と定員	
場所、面積、形状、デザインなど	3階 倉庫、スタッフルームを含めて 400m ² 壁面の本棚は、子供が手に取りやすいよう低めにする。中央の本棚タワーは、本乗せて瀬なく表紙が見えるよう並べてはしごに乗って取る。 畳またはジュウタンのスペース。コピー機と作業台のあるスペース。 外の風の流れと外からの明かりを取り入れた設計。
設備・備品	本、本棚、DVD、パソコン、コピー機、印刷機、机、いす、畳又はジュウタン
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境に関する本、DVD を見たり借りたりできる図書館 ● パソコンを設置し、環境に関する調べ学習ができるようにする。 ● 環境の本の他、工作、料理、芸術、音楽、映画、演劇など、五感を刺激するようなジャンルの本も取りそろえる。 ● 机といす、畳かジュウタンを置き、座ってゆっくり本を読むことができる。 ● 外の明かりをできる限り取りこみ、外の風も流れ込むような設計にする。
運営・進行	

<4-②>

事業・施設名	ほっこり カフェ
類型	一般来館者対応
ねらい	環境学習・啓発施設を訪れた方々にちょっと一息入れてもらうためのカフェ 施設の感想や新しいアイデアをお茶を味わいながら語ってもらう憩いの場
展開方法	
実施時期	通年 常設店
対象と定員	
場所、面積、 形状、 デザインなど	屋上、建物(厨房、エレベーター、階段含め) 250m ² 温かみのある優しい感じのデザイン(廃材を利用した山小屋風など) 富士山が望めるように(テラス席など) 外は屋上庭園
設備・備品	厨房機器、テーブル、椅子、調理器具、食器他
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● 生ごみ堆肥で作った野菜や地元の低農薬野菜、コメ、果物を材料にした軽食とデザートを提供。富士のお茶、フェアトレードのコーヒー、紅茶、ココアなどを楽しんでもらえるカフェ ● 廃材を使った素朴な建物を屋上に建て、内装や食器にもこだわったおしゃれなカフェ ● 建物の外は屋上庭園や見せる畑(ポタジェ)で観賞用の花や野菜を植える。 ● 地元野菜の直売所も併設。(収穫用の畑は屋外のすくすくファーム)
運営・進行	市民ボランティアスタッフ

<5-①>

事業・施設名	すくすく ファーム
類型	
ねらい	生ごみを捨てずに堆肥化することでごみ減量と食べ物の大切さ、微生物、土の力のすごさを感じる
展開方法	
所要時間	
対象と定員	子供、大人 最大 120 名(3~4 グループに分ける)
場所、面積、形状、デザインなど	屋外 500m ²
設備・備品	農器具を入れるもの置き、EM ボカシ用バケツ、スコップ、鍬など
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none">● 生ごみ堆肥化を実践する畑● 生ごみを各自自宅から持参してもらい、実際にボカシを混ぜて堆肥を作ってもらう。数日後、畑に投入し、その後も間をおいて様子を見に来てもらう● その後、畑に野菜の種をまき、野菜ができたら調理をし、また畑に戻すところまで体験する(約半年かかる)● 環境クリーンセンターで出た生ごみの他、剪定枝チップを使って腐葉土づくりも行う
運営・進行	

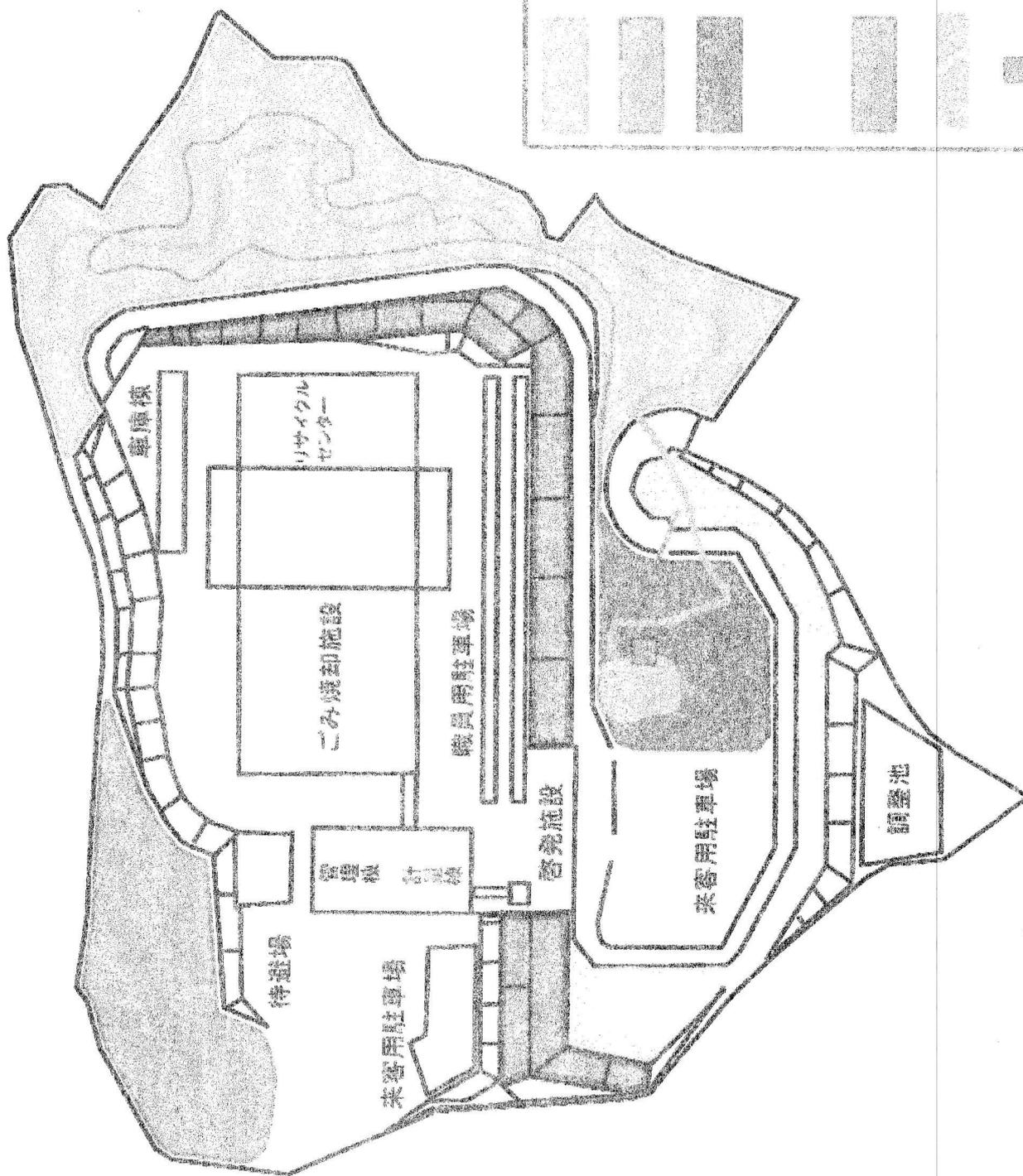
<5-②>

事業・施設名	にこにこ サークル
類型	
ねらい	お兄ちゃん、お姉ちゃん的环境学習についてきた低年齢の子供たちがお父さん、お母さんと屋外で遊びながら待つ。 いこいの場となるように。
展開方法	
所要時間	
対象と定員	低年令児(未就学児)とその親
場所、面積、形状、デザインなど	屋外 500m ²
設備・備品	日よけのための東屋、木、砂場、ベンチ、水飲み場、ツリーハウス、ミニプール、リサイクル素材で作った遊戯物、足洗い場、新エネルギーで動く遊具、足湯
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ● 低年齢の子供たちが訪れても十分楽しめる遊戯場 ● 古タイヤや廃材で作ったブランコやジャングルジム、廃プラで作った擬木で囲った砂場、様々なリサイクル素材で作った遊べるオブジェ ● 中央の大きなシンボルツリーには、子供も大人も夢に見るツリーハウスがある(ツリーハウスはみんなで少しづつ作ってもいい) ● 泥んこ遊びのできるプール、汚れた手足を洗う洗い場もある。 ● 広場の周りには、お母さんたちがおしゃべりしながら子供達を見守れるように日よけになる東屋や木陰がたくさんある。 ● 廃材での遊具、竹馬作り、木工作 ● 親が見守りながら入浴できる足湯 ● 木工教室 廃材で作った木のハガキ・ポスト えんぴつ立て 積み木(樹種別) ポックリ 靴べら 木のチップで入浴剤、消臭剤 木製タイル <p style="text-align: right;">等</p>
運営・進行	

<5-③>

事業・施設名	いきいき ビオトープ
類型	個人、団体、学校団体
ねらい	人は、他の生き物(植物、動物、昆虫、魚など)と、共存しなければ、生きられないことを学ぶ
展開方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ふむふむライブラリーで、環境を守ることの大切さを、DVDを見ながら学ぶ。 田子の浦のヘドロ事件を知る。「啓発の森・ビオトープ」の1年間の変化を映像で知る。 ・屋外に出て「啓発の森・ビオトープ」を観察する。
所要時間	約1時間～2時間位
対象と定員	個人(幼児から大人)、団体、学校団体
場所、面積、形状、デザインなど	<p>緩衝緑地(啓発の森・ビオトープ) 2, 5万㎡</p> <p>ゾーン1・・・照葉樹林の植樹 カブト虫の生息を可能にする。</p> <p>ゾーン2・・・混植・密植型植樹。</p> <p>ゾーン3、6・・・ビオトープ(小川、池・水車小屋)ハヤ、フナ、ドジョウ、メダカ、ハゼ等 <u>が繁殖できる環境にする。</u></p> <p>ゾーン4・・・中・高木の花木の植樹</p> <p>ゾーン5・・・低木の花木の植樹 (別紙「啓発の森・ビオトープ」イメージ図参照)</p>
設備・備品	<ul style="list-style-type: none"> ・撮影・映写設備・・・いきいきビオトープの四季の移り変わり、年度毎の成長過程、生き物の繁殖状況を、数値や映像で残し観られるようにする。 ・環境学習用 DVD(既製品)20～50本購入。 ・ゾーン1～5の植樹(別紙 啓発の森の植樹等の内容参照) ・ビオトープ...池、小川、水車小屋の設備、生き物の放流 ・樹木の名札取付。
内容と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の樹木を見て、触って、嗅いで、体感する。 ・樹木、花木の名前と樹齢を、覚える工夫をする。下草の名前を覚える工夫をする。 ・カブト虫を観察できるようにする。(クヌギ、コナラの植樹、幼虫の養殖) ・人間及び動物は、植物がないと生きられない事を知る。(クイズ形式など) ・富士市の生態系を知る。 ・水と生き物の、つながりを知る。(クイズ形式など) 富士市の、山と河川、地下水脈を知る。 森と海のつながりを知る。 川は、水を浄化させる事を知る。 ・自然は、生き物を育む事を知る。(小川や池は、生き物を育む) (クイズ形式など) ・温暖化を食い止めなければ、人間は生き延びる事が出来ない事を知る。(クイズ形式など) ・川の生き物たちを、観察できるようにする。<u>尚現場のクイズは2年ぐらいで更新する</u>
植樹祭	・植樹には(ビオトープ含む)富士市民に参加してもらう。
環境学習の合宿	・春休み、夏休み、冬休みを通じて、富士市の各小学生を、数名選抜し環境学習の合宿を行い、将来の環境を考える人材育成の場となるようにする。
講演	年に一回以上、著名人を招き、環境、自然、植物、生き物に関する講演会を催す。
運営・進行	ボランティアスタッフ

新環境クリーンセンター
 啓発の森・ピオトープ
 イメージ図



ゾーン(1)	照葉樹林(常緑広葉樹・落葉広葉樹)
ゾーン(2)	混植・密植型植樹(宮脇昭式)
ゾーン(3)	ピオトープ(水車小屋あり)
ゾーン(4)	中・高木の花木
ゾーン(5)	低木の花木
ピオトープ	遊歩道
水車小屋	